

第 1 2 回  
議 会 報 告 会 報 告 書  
議 会 報 告 会 報 告 書

《小田地区》

平成 30 年 1 月 13 日 (土) 開催

平成 30 年 5 月 14 日

角 田 市 議 会

**意見・質問・要望等** 議会報告会には何度となく参加し、様々な提案をしたが「検討しています」、「金が無いからできません」との回答である。  
これでは、何年たっても解決しない状態ではないか。  
【小田自治センター】

**当日の回答** 要望として承ります。

**当局・議会回答** 地域の様々な課題について、可能な限り早急に対処できるよう、努めてまいります。優先順位や財政的な制約などがあることもご理解ください。【議会】

**意見・質問・要望等** ①市長への要望に対する市長の回答に対し議会の考えはどうか。【東田町公民館】

②昨年の議会報告会の意見・要望に対する検討結果の報告を受けたが、市長回答だけで終わっているような感じがする。回答に対して常任委員会でどの様な議論をしているのか。  
【小田自治センター】

**当日の回答** ①「昨年の議会報告会での意見・要望に対する検討結果等について」の資料に基づいて内容を説明するとともに、議会報告会で頂いた意見・要望の取り扱いについて概略を説明しました。

②皆様からの要望・提言の市長回答に対して、各常任委員会として議論、精査を行い、方針としてご報告をさせていただいております。ご理解ください。

**当局・議会回答** 当日議員が回答したとおりです。今後も、市民にとって、緊急性や重要性が高い事項については、集中的、優先的に調査・検討してまいります。【議会】

**意見・質問・要望等** ①道の駅決定段階では反対の議員がいたが、平成31年春開業予定なので、17人の議員がひとつにまとまり、成功させるための努力をお願いしたい。要望です。【小田自治センター】

②道の駅に対する反対の声を聞くが、建設することが決まったわけだから、みんなで議論し、智恵を出し合って、良いものにしていくべきではないか。【東根自治センター】

③道の駅について、このままだと赤字になるようだが、角田市をPRする絶好の機会だと思う。担当部局に任せっぱなしではなく、議会としても赤字にしないような提案を積極的に行って欲しい。  
【南町公民館】

**当日の回答** ①要望として承ります。

②形として見えない部分もありますが、想いは同じであります。

③おっしゃる通りです。議会としてもきちんと取り組んでまいります。

**当局・議会回答** 産業建設常任委員会を中心に議会一丸となり、今後も市全体の活性化や賑わいの創造に資するよう、検討してまいります。【議会】

**意見・質問・要望等** 小田地区は、冬場に凍結したままの道路が多くみられる。日当たりを良くするためには樹木の伐採が必要であり、補助金等を検討してもらえないか。【小田自治センター】

**当日の回答** 樹木の伐採については、多面的機能支払交付金等で行っている地域もあります。

**当局・議会回答** 民地における樹木の伐採等については、所有者が行うこととなっていることから、市で行うことは難しいと考えます。凍結しやすい市道がある場合は市(都市整備課)で融雪剤を配布いたしておりますので、担当課にご相談いただき、融雪剤の散布については地域の方々のご協力をお願いいたします。【議会】

**意見・質問・要望等** 協働のまちづくりは、今のままでは活性化しないのではないかと、地区に任せている感じが受ける。【小田自治センター】

**当日の回答** 協働のまちづくりをどの様にしていくか、我々も考えていかなければならないと思っております。なお、当局にも伝えます。

**当局・議会回答** 行政と地域が問題を共有化し、相互の役割分担の下、解決の道を探ってまいります。【まちづくり交流課】

**意見・質問・要望等** 人口減少対策について、2040年には一人世帯が40%に達するというショッキングなニュースがでたが、小田地区の人口も2040年には、現在の700人から半分になると予測されており、重要な問題である。人口減少に対する政策を考えているのか。【小田自治センター】

**当日の回答** 少子高齢化が進む中で、角田市の人口は昨年に3万人をきってしまい、平成29年12月末の人口は29,717人となっております。人口減少に対しての施策は、定住促進、角田・いらっしやいプランの制度充実を図り、年々、利用者は増加傾向にあります。

**当局・議会回答** 本市では、人口増加策として、県内でもいち早く、「定住促進、角田いらっしやいプラン事業」を平成17年度から実施するとともに、子育て施策としての、認定こども園の新設や角田保育所の移転などのハード面の整備を進めるとともに、ソフト面においては、婚活イベントや特定不妊治療費助成事業の継続、さらに今年度より拡充した18歳までの子ども医療費の助成事業などにより、人口減少抑制策も展開してきたところです。今後は、PDCAを回しながら、より実効性のある人口減少対策を考えてまいります。【企画財政課】

**意見・質問・要望等** 小田小学校跡地活用問題を、地区に考えさせられるのはおかしいのではないかと。提案すれば「金がかかるから進められない」との回答であり、金の部分は理解するが、何をやるのかをはっきりさせないと進まない。【小田自治センター】

**当日の回答** 当局に伝えます。

**当局・議会回答** 現在、小田地区活性化ビジョン(案)をもとに、地域と相談させて頂いております。【まちづくり交流課】

**意見・質問・要望等**

健康増進のため、小田小学校跡地のグラウンドを利用し、グラウンドゴルフ等の運動をしているが、雪や雨が降ると、水はけが悪く、何もできなくなる。

グラウンドコンディションを良くしてもらえないか。

【小田自治センター】

**当日の回答**

当局に伝えます。

**当局・議会回答**

平成29年度(10/27実施)にも砂利敷を行ったところですが。状況を確認しながら、対応してまいります。【総務課】

## 学校に関すること

**意見・質問・要望等**

角田小学校送迎のスクールバスのコースが12月～3月までは夏のコースと違い、家族が乗車所まで送迎しているが、凍結時に児童の祖父母等が車で送迎するので大変危険である。

【小田自治センター】

**当日の回答**

当局に確認します。

**当局・議会回答**

冬のスクールバスは安全面を考慮し、夏の時期とは違う乗車場としており、ご不便をおかけしております。

道路凍結時の対応については、土木課において道路パトロール等を行い融雪剤を撒く等の対応を行っております。【教育総務課】

## 農業に関すること

**意見・質問・要望等**

平成29年から新しく農業委員、農地利用最適化推進委員の方々が委嘱されているが、減反、耕作放棄地対策等、どの様な状況になっているのか確認して欲しい。【小田自治センター】

**当日の回答**

確認させていただきます。

※農業委員は、農地の権利移動の許可等について委員会で許可・決定を行い、農地利用最適化推進委員は、農地パトロール、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等の現場活動を行うこととなっています。

農地利用状況調査で新たに発生した再生可能な農地の所有者に対し、農地利用意向調査を行い、農地集積バンクへの登録や再度耕作するよう促す等、農地集積・耕作放棄地解消を推進しています。

なお、質問者にその旨を伝えました。

**当局・議会回答**

議員回答のとおりです。

なお、担い手への農地利用の集積、集約化については、地区ごとに行われている「人・農地プラン」の地域検討会などにおいて、話し合いを進める上で中心的な役割を果たしているところです。

【農業委員会】

**意見・質問・要望等**

平成30年から減反政策がなくなり、自由に作付けができるようになるが、47都道府県のうち増産は12道県のみで他の都道府県は据え置きか、減少の方向である。さらに耕作放棄地が増える状況にあり、皆で知恵を出し合って、角田市独自の対応策をつくるべきではないか。【小田自治センター】

**当日の回答**

提案として承ります。

**当局・議会回答**

需要に応じた米づくりが必要ですので、生産の目安に沿った取り組みを進めることが大切と考えます。耕作できない条件の悪い水田への対応についてどうあるべきか今後検討してまいります。  
【農林振興課】

**意見・質問・要望等**

減反政策がなくなれば、さらに耕作放棄地が増えてくる可能性がある。今後、耕作は望めないので発想を変えて別の用途として考えるべきではないか。【小田自治センター】

**当日の回答**

意見として承ります。

**当局・議会回答**

ご指摘のとおり、今後、耕作放棄地の増加が懸念されますので、2月に実施いたしましたアンケート調査の結果を分析しながら、対応策について検討してまいります。【農林振興課】

**意見・質問・要望等**

角田市に誘致しようとしていた医療機器メーカーが、山元町へ移ってしまったが、角田市の何が悪かったのか教えてもらいたい。  
今後のためにも原因を突き止めるべきではないか。  
【小田自治センター】

**当日の回答**

内容については、当局より報告をいただいていたが、結果として企業側の要件と角田市の要件とが合わず山元町への移転となってしまいました。

**当局・議会回答**

当該企業については、移転の意向を伺った後も要望を伺い、情報提供に努めて参りましたが、最終的には、企業側の要望に沿った条件を提示することができませんでした。【商工観光課】

**意見・質問・要望等**

農産物は、どこの道の駅にもあり、特徴のあるものを出していかなければならない。道の駅周辺に桜並木や遊歩道等の整備も必要ではないか。【小田自治センター】

**当日の回答**

当局に伝えます。

**当局・議会回答**

農産物はどこにでもありますが、角田でしか手に入らないといった特殊な野菜の生産にも取り組めるよう、市では出荷生産者の支援制度を設けています。また、事業者とのコラボレーションも計画しています。  
なお、道の駅の広場には桜や梅(花梅)を植樹する計画です。  
【商工観光課】

**意見・質問・要望等** 道の駅が議題となっているが、道の駅同等に街なかを活性化するようなアイデアを出し、人通りが多くなるよう進めて欲しい。  
【小田自治センター】

---

**当日の回答** 要望として承ります。

---

**当局・議会回答** 平成30年度に5ヵ年計画であった都市再生整備計画が完了します。ハード面の整備が終わりますので、街なか賑わいづくりについては、市民の皆様と協力しながら、施設を活用して取り組んでいきたいと思えます。【商工観光課】